

# TSR情報

2021  
新春特集号  
1月5日号  
No.15363

東京商工リサーチが厳選する優良企業紹介  
経営者に訊く事業特性と  
今後の成長戦略

東京都 “丑年”設立の法人は全国で4万7,340社

～最古は1889年設立のIHIなど3社～

東京都 2021年の周年企業

～創業100周年は三菱電機、コマツなど384社～

～最古は300周年の老舗傘メーカー～

売掛金と売掛金回転日数に関する業種レポート  
2020年第2四半期

地区別利益(非上場)ランキング

# 50年の経験と実験に裏打ちされた 高い技術を誇る燃焼機器メーカー

## 株式会社アプリコット

代表取締役

もりた すすむ  
森田 侑

### Profile

1943年生まれ、石川県出身。1966年に東京商船大学を卒業し、5年間機関士として乗船。1971年、米国ジョン・ジンク社に入社し、2年間の研修を経て同社の極東総責任者として東京で勤務。1986年、株式会社アプリコットを設立し、今日に至る。

## 応用力と創造力を駆使し 良質な燃焼機器を提供

私たちアプリコットはフレアシステムやバーナー、焼却炉といった石油およびLNG（液化天然ガス）のプラントで用いられる燃焼装置の設計・製作・メンテナンスを請け負っておりまして、日進月歩で変化するニーズに対応すべく、常に新しい技術を探求してい

ます。

創業者である私自身は船舶機関士としてキャリアをスタートさせたのですが、1971年に米国の燃焼機器メーカー、ジョン・ジンク社へ転職したのを機に燃焼分野のエンジニアとして研鑽を積んでまいりました。

入社当時、ジョン・ジンク社はこの業界の先駆者として、既に世界で6~7割のシェアを誇っていた

優良企業で、そこで多くの技術を学び、今に繋がる強力な人脈を築くことができました。現地で2年間の研修を終えた後、13年間は極東エリアの総責任者として東京で働いていたのですが、1986年、ジョン・ジンク社の流れを汲む米国ジーコ社と業務提携するかたちでアプリコットを設立いたしました。

ちなみに、アプリコット (Applicot)

という社名はApplied（応用）Combustion（燃焼）Technology（技術）に由来し、応用力と創造力でより良い燃焼機器を提供していく、という私たちの強い使命感が込められています。

## アメリカでの実証実験で 業界随一の支持を獲得

おかげさまで当社の製品やサービスは石油精製・石油化学を中心とした業界から高い支持をいただいているのですが、それは確かな「実験」と「実績」に基づいて築きあげられたものだと思います。

燃焼機器の場合、安全性やクオリティを確保するために実証実験を重ねることが重要になりますが、日本国内で実施すると燃料費や近隣対策で莫大な費用が掛かってしまいます。一方、アメリカでは燃料が4分の1ほどの値段で調達できる上に広大な土地で実験を行えるという大きな利点があります。オクラホマ州に250エーカーの敷地と17炉の各種実験設備を有するジーコ社では、日本では真似できないような燃焼実験をスムーズに行うことが可能です。

近年はお客様と一緒に新製品開発を進めることが多く、まずは弊社がお客様の問題点をヒアリングしたのちに、それに合う製品を設計・製作し、一緒にアメリカに赴き実証実験を行うというパターンが多くなってきました。計画から完成まで3~4年はかかりますが、比較的スムーズに進んでいる方ではないでしょうか。こちらとしてもお客様のニーズを把握できるのでありがたいと思っています。

そんなスタイルを続けていますので、「こういう製品を作れないか？」という感じのお客様の方からコンタクトしていただけるようになりました。ですから、弊社は新規開拓に心血を注ぐ必要がな

く、開発やメンテナンスに専念できる環境が整っています。

それもこれも一つの分野をコツコツと追及し続けてきた成果であり、継続すれば業界で唯一無二の存在になれるという良さ例かもしれません。

## コロナ禍を好機と捉え 従業員教育に注力

もちろん、続けていけば良いことばかりでは済まされません。実際、今年はコロナ禍の影響で参加予定だったプロジェクトの多くがストップしてしまいました。

しかし、私はこれを好機と捉え、従業員教育に力を注ぐことにしました。

技術者にとりましては現場を経験することが一番の勉強になるのは確かですが、現場に行けない分、私たち先人が経験したことを伝授することも十分レベルアップ

に繋がると考えています。

私たちが携わっている燃焼分野は今後なくなることはないでしょう。今が花盛りのIT業界にしても燃焼機器が底支えしていると言っても過言ではありません。即ち、PCやその他のIT機器もその材料を作るには熱源が必要だからです。これからのエネルギー資源の主力になってくる水素も熱源がないと生成できません。とはいえ、業務の特性上会社を大きくする必要もないので、まずは現在の規模を維持し、社会のニーズに対応できる本物と呼べるような高いレベルの技術者を育てていきたいと思っています。

私自身、燃焼分野に携わって50年になりますが、次々と新しいことが起きて飽きることがありません。おかげさまで今でも楽しい毎日を過ごさせていただいています。



【写真左】世界一省エネのフレア用パイロットバーナー。【写真右】アプリコットが誇る超低NOxバーナーは安定燃焼の上ほぼ部品交換の必要がなく、長期に亘りメンテナンスフリー。

企業名：株式会社アプリコット

TSR 企業コード：35-062312-0

事業内容：次世代に対応する高度な燃焼技術を追求め、安全で安心な地球環境に

設立：1986年11月

住所：〒232-0063

神奈川県横浜市南区中里1-9-28

TEL：045-720-3672

WEB：http://www.applicot.co.jp/



大手エンジニアリング会社が目撃的存在